

第3問 場合の数と確率

赤色、白色、青色のカードをそれぞれ赤、白、青と表す。

- (1) すべての色のカードが含まれる並べ方は、赤、白、青を横一列に並べることを考えて、

$$3! = \boxed{6} \text{ (通り)}$$

ある。

2枚の白が含まれる並べ方は、

白、白、の並べ方が3通り、

は、赤または青の2通り

であるから、

$$3 \cdot 2 = \boxed{6} \text{ (通り)}$$

ある。

さらに、

赤が2枚だけ含まれる並べ方も同様に6通り、

2枚の青が含まれる並べ方も同様に6通り

あり、3枚のカードがすべて同じ色である並べ方は、

「赤赤赤」

の1通りである。

よって、並べ方は全部で、

$$6 + 6 + 6 + 6 + 1 = \boxed{25} \text{ (通り)}$$

ある。

- (2) 3枚の赤が含まれる並べ方は、

赤、赤、赤、の並べ方が4通り、

は、白または青の2通り

であるから、

$$4 \cdot 2 = \boxed{8} \text{ (通り)}$$

…①

ある。

すべての色のカードが含まれる並べ方の数は、

(i) 赤、赤、白、青の並べ方

(ii) 赤、白、白、青の並べ方

(iii) 赤、白、青、青の並べ方

の数を加えることにより得られる。

(i)の並べ方は、

$$\frac{4!}{2!} = 12 \text{ (通り)}$$

あり、(ii)、(iii)も同様にそれぞれ12通りあるから、すべての色の

← 「白 白 」、 「白 白 」、
「 白 白 」、 「 白 白 」、

← 「赤 赤 赤 」、 「赤 赤 赤 」、
「赤 赤 赤 」、 「赤 赤 赤 」、

同じものを含む順列

n 個のもののうち、 p 個は同じものの、 q 個は別の同じもの、 r 個はまた別の同じもの、…であるとき、 n 個を一列に並べる順列の総数は、

$$\frac{n!}{p!q!r!\cdots} \quad (p+q+r+\cdots=n).$$

カードが含まれる並べ方は、

$$12 + 12 + 12 = \boxed{36} \text{ (通り)} \quad \dots \textcircled{2}$$

ある。

2種類の色のカードが2枚ずつ含まれるカードの並べ方の数は、

(iv) $\boxed{\text{赤}}, \boxed{\text{赤}}, \boxed{\text{白}}, \boxed{\text{白}}$ の並べ方

(v) $\boxed{\text{白}}, \boxed{\text{白}}, \boxed{\text{青}}, \boxed{\text{青}}$ の並べ方

(vi) $\boxed{\text{青}}, \boxed{\text{青}}, \boxed{\text{赤}}, \boxed{\text{赤}}$ の並べ方

の数を加えることにより得られる。

(iv)の並べ方は、

$$\frac{4!}{2!2!} = 6 \text{ (通り)}$$

あり、(v)、(vi)も同様にそれぞれ6通りあるから、2種類の色のカードが2枚ずつ含まれるカードの並べ方は、

$$6 + 6 + 6 = 18 \text{ (通り)} \quad \dots \textcircled{3}$$

ある。

①, ②, ③より、並べ方は全部で、

$$8 + 36 + 18 = \boxed{62} \text{ (通り)}$$

ある。

(3) 6枚のカードの選び方は、

(vii) $\boxed{\text{赤}}, \boxed{\text{赤}}, \boxed{\text{赤}}, \boxed{\text{白}}, \boxed{\text{白}}, \boxed{\text{青}}$

(viii) $\boxed{\text{赤}}, \boxed{\text{赤}}, \boxed{\text{赤}}, \boxed{\text{白}}, \boxed{\text{青}}, \boxed{\text{青}}$

の2つの場合がある。

$\boxed{\text{赤}}$ が隣り合わない並べ方は次の4つの場合がある。

(a) $\boxed{\text{赤}} \boxed{1} \boxed{\text{赤}} \boxed{2} \boxed{\text{赤}} \boxed{3}$

(b) $\boxed{1} \boxed{\text{赤}} \boxed{2} \boxed{\text{赤}} \boxed{3} \boxed{\text{赤}}$

(c) $\boxed{\text{赤}} \boxed{1} \boxed{2} \boxed{\text{赤}} \boxed{3} \boxed{\text{赤}}$

(d) $\boxed{\text{赤}} \boxed{1} \boxed{\text{赤}} \boxed{2} \boxed{3} \boxed{\text{赤}}$

(vii)のとき、 $\boxed{\text{白}}, \boxed{\text{白}}, \boxed{\text{青}}$ の $\boxed{1}, \boxed{2}, \boxed{3}$ への2枚の $\boxed{\text{白}}$ が隣り合わない配置の仕方は以下になる。

(a)の場合は次の3通り。

「 $\boxed{\text{赤}} \boxed{\text{白}} \boxed{\text{赤}} \boxed{\text{白}} \boxed{\text{赤}} \boxed{\text{青}}$ 」, 「 $\boxed{\text{赤}} \boxed{\text{白}} \boxed{\text{赤}} \boxed{\text{青}} \boxed{\text{赤}} \boxed{\text{白}}$ 」,

「 $\boxed{\text{赤}} \boxed{\text{青}} \boxed{\text{赤}} \boxed{\text{白}} \boxed{\text{赤}} \boxed{\text{白}}$ 」。

(b)の場合も同様に3通り。

(c)の場合は次の2通り。

「 $\boxed{\text{赤}} \boxed{\text{白}} \boxed{\text{青}} \boxed{\text{赤}} \boxed{\text{白}} \boxed{\text{赤}}$ 」, 「 $\boxed{\text{赤}} \boxed{\text{青}} \boxed{\text{白}} \boxed{\text{赤}} \boxed{\text{白}} \boxed{\text{赤}}$ 」。

← 同じものを含む順列。

(d) の場合も同様に 2 通り.

よって, (vii) の並べ方は,

$$3+3+2+2=10 \text{ (通り)}$$

ある.

(viii) の並べ方も同様に 10 通りあるから, 求める並べ方は,

$$10+10=\boxed{20} \text{ (通り)}$$

ある.